


月刊冷泉荘

国登録有形文化財（建造物）
耐震補強完了
RENOVATION
MUSEUM
REIZENSOU
Re-Produced by 吉原住宅・スペースRデザイン

月刊冷泉荘 2026

# 11 月号

vol.200
［200号記念拡大号］
・column REIZENSOU
・11月のイベント情報
・冷泉荘これまでの歩み

## お問い合わせ先

〒812-0026
福岡市博多区上川端町9-35
リノベーションミュージアム冷泉荘
A12号 冷泉荘事務局
（11:00〜19:00, 火曜定休）
TEL 092-985-4562
mail yj@tenjinpark.com
https://www.reizensou.com/
［SNS］
X（旧Twitter）, Instagram, Facebook
@reizensou
冷泉荘YouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/@reizensou_hakata

### リノベーションミュージアム冷泉荘とは・・・



ビルストック文化の学び合い、そして発信の場

博多区上川端町で築68年を迎えた昭和のレトロビル、リノベーションミュージアム冷泉荘。「福岡の古い建物を大切に活かす（ビルストック活用）」を基本理念に、「ひと」「まち」「文化」を大切に思う人たちが集まっています。2011年1月には耐震補強工事を行い、2012年、第25回福岡市都市景観賞 活動部門にて部門賞受賞。2024年、国登録有形文化財（建造物）に登録。100年続く活動を目指して「持続的」で「環境型」の建物として文化発信を行なっています。

### ―― 冷泉荘 交通アクセス ――

地下鉄空港線中洲川端駅下車・5番出口から上川端商店街を通り、キャナルシティ博多方向へ。「博多ラーメンはかたや」と「うどんウエスト」の間の道を冷泉公園側に曲がり、博多消防署冷泉出張所手前の小道を入ってすぐ。（＊駐車場なし）




表紙の写真



### 生きた文化財、冷泉荘 ～営みの中で文化を育む場所へ

集合住宅として生まれた歴史を受け継ぎながら、現在は多様な事業者が集う複合文化アトリエへと姿を変え、営みとともに進化を続けています。建物が単なる「物理的な遺産」にとどまるのではなく、まちの人々の手で「生きた文化財」として再生されるべきだという信念に基づいています。時代を感じる間取りや煙突、さびた手すりといった歴史の痕跡を残した空間で、今日も現在進行系で人と人との関係性を育み、新たな価値を積極的に発信し続けています。

## 冷泉荘入居者紹介

5F
4F
3F
2F




ご入居・レンタルスペースに関するお問い合わせ
冷泉荘事務局
092-985-4562
お気軽にお問い合わせください。

冷泉荘ギャラリー、２コ１多目的スペース、よりあい読書室は、利用内容に応じてサイズを変えられるレンタルスペース。
料金は１日4,400円〜11,000円（税込）。
展示などで7日間のご利用には、お得な割引プランもございます。

| サテライト冷泉荘 | 205 | 303 | 駅前１丁目 ビル［３階］ | 辻ノ堂 ラウンジ |
|---|---|---|---|---|
| 蝶和ビル（博多区店屋町4-8） | ARTAS GALLERY アートギャラリー | 博多・町なかやきもん 楽陶房 陶芸教室 | （博多駅前1-7-9） | スタジオオフィス |

### ローソファー専門店HAREM 出張ショールーム「Trip SHOWROOM」




HAREMの人気ソファと一緒に、あなたの街へおじゃまします。靴を脱いで、お家に居る時のように過ごして欲しいので、もちろん『土足厳禁』。HAREMの人気者たちにぜひ会いにきてください。

日時：11月5日（木）〜11月8日（日）
5日（木）13:00〜19:00（予約不要）
6日（金）10:15〜19:00（予約不要）
7日（土）10:15〜12:30（予約制）/12:30〜19:00（予約不要）
8日（日）10:15〜12:30（予約制）/12:30〜17:00（予約不要）
場所：B棟１階 冷泉荘ギャラリー
【詳細】https://www.harem-shop.com

### おおのともこ×あるひ たまたま展




きっかけはいたってシンプル。その先の広がりは無限大。「“たまたま”ってなにかしら」「そんなキモチを絵にしてみようか」ひろがる“たまたま”が転がる空間へ。あなたの“たまたま”を拾いにきませんか？

日時：11月12日（木）〜11月15日（日）
11:00〜19:00（初日15:00〜／最終日17:00まで）
場所：冷泉荘ギャラリー（B棟１階左側／B14号）
【レセプションパーティ@A33号 楽研サロン】
11月12日（木）18:00〜21:00
19:00〜トークショウ「たまたまを巡るアレコレ」
おおのともこ×あるひ×TAMAYO（楽研サロン店主）
入場料：1000円（フード付/ドリンク別、予約不要）
［Instagram］@gakukensalon

### たまたまLive！ たまたま即興演奏とたまたま舞踏パフォーマンス 15時間！



出演者：Maresuke（コントラバス）／クロミツ（ヴァイオリン）／大岩巌（舞踏）／市川由紀（舞踏）／丸葉たま（舞）／森下こうえん（身体表現）

日時：11月13日（金）〜11月15日（日）
13日（金）14:00〜19:00、14日（土）14:00〜19:00、15日（日）10:00〜15:00
場所：冷泉荘ギャラリー（B棟１階右側／B15号）
入場料：無料（投げ銭歓迎！）

### iroiro + 群青 Grand OPEN！



iroiro + 群青 Grand OPEN！この3日間は特別営業時間12:00〜20:00で営業します。どなたでもご自由にご来場ご観覧、お買い物していただけます。11月3日はふるまいFOOD&DRINKをお出しします。お誘いあわせのうえお集まりください。iroiro Original Clothing, ZAKKA & ACCESSORIES, etc.....

日時：11月1日（日）〜3日（火・祝）12:00〜20:00
場所：A棟地下 A101号 iroiro + 群青
【詳細】https://iroirostyle.com/

### camell 九州・山口メンバー 1st 写真展「Be myself, Be free!」




「自由に、私らしく。」
camell（カメル）は写真を上手く見せることよりも「楽しみながら続けること」を大切にしているコミュニティ。
カメラ初心者から経験者まで、そんな8人のcamell 九州・山口メンバーがカメラを通して映し出す景色。十人十色のそれぞれの映し出す世界を感じてください。

日時：11月21日（土）〜11月26日（木）
10:30 〜17:00（最終日16:00）
場所：B棟１階 冷泉荘ギャラリー
入場料：無料
［Instagram］@camell_kyushu_yamaguchi

### 水彩作家 ほんだ猫 & 切り絵作家 Shima 2人展



［出展］
水彩作家　ほんだ猫
［X］@blue_nosta
［Instagram］@nosnosta
切り絵作家　Shima
［X］@Shima_cut
［Instagram］@kirie_artist_shima

日時：11月27日（金）〜11月30日（月）
27日（金）15:00〜18:00
28日（土）、29日（日）11:00〜18:00
30日（月）11:00〜15:00
場所：B棟１階 冷泉荘ギャラリー
入場料：無料



## ドネルモ伝 109

アーセナルは「ロマン」である⑤ 篇
話が終わらないので年表にした

26/27シーズンの話がしたくなってきてる‥アルテタとアーセナルの15年史！

19/20｜ “ガチグーナー”ジェンキンソン退団。子どもの頃からアーセナルサポーターで、自室にユニフォームやグッズを飾りまくっていたことで有名。キーラン・ティアニー加入。加入早々、高給取りなのに庶民派スーパー「Tesco（テスコ）」の買い物袋を提げた姿を激写され、「テスコ」の愛称を獲得。エジルと車で移動中だったコラシナツは、刃物を持った強盗に襲われるも素手で立ち向かい、以後「エジルのボディガード」と呼ばれる。そしてエメリは成績不振で解任。「パニックバイ」から8年、アルテタが自身初の監督キャリアとしてアーセナルへ帰還。リーグ8位。FA杯獲得。

20/21｜ 開幕から大低迷し、一時15位。転機はボクシング・デー（Boxing Day：クリスマス翌日の12月26日に英国などで祝われる祝日。一説には教会が寄付金の箱を開けて貧しい人々に施しをした日、使用人（労働者）に贈り物や休みを与える日に由来するとされる。英国フットボールでは伝統的に試合が開催される。）のチェルシー戦。サカ、スミス・ロウ、マルティネッリの若手3人が先発し勝利。アルテタ・アーセナルの転換点として、今でも印象深い試合の一つ。リーグ8位。

21/22｜ 冨安健洋ら若手中心のチームへ。「We've got Super Mik Arteta♪ Kieran at the back, Gabi in attack, Arsenal on the way to Champions League♪」（俺たちにはスーパー・ミケル・アルテタがいる。必要なものを全部分かってる。後ろはキーラン［ティアニー］、前はガビ［マルティネッリ］。アーセナルはチャンピオンズリーグへ向かってる！）というチャントがスタジアムで歌われるようになる。……が、最後に届かずリーグ5位。ホームゲームで「North London Forever」がスタート。

【今月の担当】宮田智史
（NPO法人ドネルモ／事務局長）

## 冷泉荘プロデュース スペースRデザインのレトロビルこばなし





### 15周年の一宇邸。― 軽やかで心豊かな福岡暮らし

福岡市中央区谷の坂の上に建つ実験住宅「一宇邸（いちうそん）」が、2011年のシェアハウススタートから2026年で15周年を迎えました。

建築家・中村享一氏の自邸として生まれた一宇邸は、「ルールをつくらない」ことをルールとし、「共食・共感・共育」を大切にしてきた住まいです。円形の吹き抜けや薪ストーブを囲む空間は、単なる共有にとどまらず、住人同士がゆるやかにつながる心地よい距離感を生み出しています。その独自の空間思想と豊かなコミュニティのあり方は、『BRUTUS』をはじめ多数のメディアや書籍でも取り上げられてきました。

15年の歩みの中では、持ち寄りごはん会や DIY ワークショップなど、温かな日常が紡がれてきました。さらにグランドフロア（GF-SOHO）はアトリエやショップとしても活用され、住まいと仕事、街と表現が交差する拠点としても多様なストーリーを生み出しています。

「福岡移住や身軽な暮らしに興味がある」「人とのゆるやかなつながりを感じながら暮らしたい」「自分らしい活動の拠点を持ちたい」――そんな想いをお持ちの方へ。

15年の歴史とともに育まれてきた一宇邸で、新しい暮らしを始めてみませんか？現地のご案内も随時受付中です。ぜひお気軽にお問い合わせください。

スペースRデザイン 新野

## ネコチクラ ネットワーク

### 年末は「コタツ」に集まりましょう

今年も12月に、年末公募展「コタツ」を開催いたします。昨年初めて開催し、今年で2回目となる公募展です。

コタツ展に込めているのは、年末の忘年会のように、作家もアートファンも自由に集まって、ワイワイ楽しみましょうという気持ちです。作品を発表することはもちろん、普段は接点のない作家さんと知り合ったり、作品について話したり。そんな交流も楽しめる展覧会を目指しています。

コタツ展は、誰でも気軽に参加してほしいという想いから、無審査・先着順で募集しています。昨年は、福岡県内だけでなく、大阪や秋田など、全国各地の作家さんにご参加いただきました。期間中に開催した交流会には、遠方は大阪から参加してくださった方もいて、コタツ展が作家さん同士の交流につながっていることが実感でき嬉しかったです。

普段ネコチクラで開催している個展では、一人の作家の世界観をじっくりとご紹介しています。一方、公募展では、それぞれ異なる表現が同じ場所に集まります。好きな作家の作品を見に来た方が、隣に並ぶ別の作家の作品にも興味を持つ。作家さん自身も、自分とは違う表現に触れる。そんな出会いが生まれることも、公募展の面白さだと感じています。

ネコチクラは、開廊以来「知らない世界との交流」をテーマに活動してきました。作品をきっかけに会話が始まり、これまで知らなかった人や表現が、少し身近になる。コタツ展を、そんな時間を気軽に楽しめる場として、これからも続けていきたいと思っています。

一年の締めくくりに、作品と人が集まるネコチクラへ。
皆さんと一緒にワイワイ楽しむコタツ展で、今年の締めを一緒に楽しみましょう！

ネコチクラ 代表 村上 博史



サンダーレンズ
### Thunder Lens*

11月1日、冷泉荘で写真スタジオをはじめてから17年目を迎えます。フィルム時代からスチール写真の世界に入って33年、生活の真ん中にいつもカメラを置いて歩んできました。旅先でカメラをもらったことがきっかけで、日の前の心揺さぶられる風景を自分の宝物にしておきたくてシャッターを切るようになりました。プリントするのが嬉しくて、友人から「人が好きなんだね」と言われて改めて自分の好きなものが可視化できたあの時のことが忘れられません。冷泉荘を見つけた時、ここで人を撮りたいと思ったこと、それを形にして続けてこれたこと、そして皆さんに出会えたことに感謝いたします。

photo&text／雨宮康子



酒民党員でもある、まちづくり屋さんに聞く！
## まち in 酒話
サヨリでお酒を

サヨリは秋冬から春を代表する魚です。糸造りという刺身はもちろん、椀種にも良し、天ぷらや塩焼きなども美味しい魚です。

江戸時代の1709年に編纂された『大和本草（やまとほんそう）』に「サヨリ形小さくして円と長くし、上のくとばし短く、下の嘴長し」と紹介されています。昔から親しまれていました。

日本では北海道南部から九州に広く分布しているため、地方名が様々あります。関東では30cmを超える大物を「カンヌキ」と呼びます。両開き扉の戸締りに使う閂（かんぬき）に見立てています。北九州では細い姿から針金のようだとカナノウオが変化して「カンノンウオ」と言われます。

サヨリは水面下を群れで矢のように泳ぎます。その流麗な姿と淡白な身の美しさから魚界の麗人の名があります。ですが料理をして捌くと腹膜は真っ黒なのです。身が半透明なので光から内蔵を守る為に黒くなっているのですが、サヨリの腹が黒い事から見かけによらず腹黒い人をサヨリの様な人と言います。褒め言葉ではありませんね。

閂といえば大型サヨリ以外にも江戸の力士・雷電為右衛門の得意技も閂です。豪腕過ぎて禁じ手になってしまいました。

長野県東御市のオラホビールがクラフトビール「雷電カンヌキIPA」を製造しています。缶デザインも味もサイバーパンクな逸品です。サヨリと一緒に味わってみたいですね。

shoe lab noppo

## ズームイン靴！

### ロマン その2



鹿を獲っている方と知り合いまして、鹿の革をいただきました。（加工は、東京に鹿、猪、熊などの皮を扱ってくれるところがあります。獣皮は99%廃棄されているらしい‥‥。）今回いただいた革は、傷や肌荒れのあと？もあって、野趣あふれる見た目ですが、実にしっとりとして、もちもちとした手触りです。普段、豚と牛の革ばかりで新鮮だからか、家畜と野生動物の違いなのか、量産品にはない入手経路のストーリーがあるからなのか、存在感に違いがあるように感じられます。調べてみると、鹿革は革のカシミアと呼ばれたりするそうなので、単純に上質なだけで、前述の気持ちは気のせいかとも思いましたが、出どころが辿れるというのはやはり気持ちにも差を生んでいそうです。

最近の身の回りのものは素性をほとんど把握していないもので溢れていますが、その情報があることで味わいが深まるのでしょう。飲食店でも食材の産地を知らせてくれているところがありますが、その理由も今更ながら納得です。

となると、自分でつくった靴は素性がはっきりしています。そんな靴で歩けば、買ってきた靴で歩くのとは違った味わいがあり、景色がいつもと少し変わって見えたらいいなと思っています。

shoe lab noppo 黒木淳



# 冷泉荘
# 1958 - 2026

## 老朽アパートから"ミュージアム"へ

1958年に、当時最先端の鉄筋コンクリート民間集合住宅として建てられるも、時代の変遷とともに老朽化、2000年ごろにはスラム寸前のアパートとなってしまった冷泉荘。このままではと一念発起し、2006年、東京・青山の同潤会アパートをモデルにアーティストやクリエイターが集まる３年限定のチャレンジの場として再生。巨大流しそうめん大会や七夕まつり、ワインとともに音楽や演劇を楽しむ周年パーティーなどさまざまなイベントや交流が生まれ、建物に活気が満ち溢れていきました。


スラム化寸前の冷泉荘（2005年）


巨大流しそうめん大会（2007年）


冷泉小学校体育祭に写る、築5年ごろの冷泉荘の姿（1963年）＊所蔵：冷泉自治協議会（冷泉アーカイブス）


古いもの市（2009年）

３年限定の実験的な取り組みと並行して、建物のコンクリート強度試験などハード面の調査を実施。調査結果は良好で、建物はまだまだ長く活用できるとわかり、プロジェクトを継続することとなりました。耐震改修工事や大規模メンテナンスの実施を行いながら、築100年を目指すプロジェクトとして展開していきます。

耐震改修工事へむけた準備段階のなかでは、詩の公募展「冷泉ことば空間」、アンティーク雑貨や古道具などが各部屋に並ぶ「古いもの市」、アジア美術トリエンナーレ第二会場など、建物１棟を使った試みを行いました。古い建物のもつ魅力と、建物をまちに開いていくことの可能性を改めて感じながら第二期へ移行します。


第４回 福岡アジア美術トリエンナーレ2009


耐震改修工事（2011年1月〜3月）

## まちに開かれ、愛される場をめざして

2010年、築50年をこえた冷泉荘は、古いもの・古いことを大切にする想いを強め、歴史の深い博多のまちに開かれ、愛される建物となるよう「リノベーションミュージアム冷泉荘」として本格始動。2011年の耐震改修工事を経て、「持続的」で「環境的」な建物へ。文化人・芸術家など多業種のクリエイティブな方々が集い、イベントも各部屋・レンタルスペースで年間250日以上開催されています。

博多どんたくの源流とされる博多松囃子・稚児流が冷泉荘にも稚児舞の披露にお越しくださり、第25回福岡市都市景観賞の活動部門受賞（2012年）など、冷泉荘の活動が福岡・博多に認められ、まちに開かれた建物となっております。ガイドブックやマップなど観光メディアにも掲載していただき、「まちの文化施設」や「知のサロン」として多くの方に親しんでいただいております。

まち


稚児舞（2025年）


冷泉荘屋上夕涼み会（2019年）


九州DIYリノベWEEK（2021年）


れいぜん荘ピクニック（管理人とめぐるツアー）

## ユニークで親しみある場

冷泉荘の魅力はなんといってもバラエティに富んだユニークな入居者のみなさん。博多人形工房、写真スタジオ、図書室、旅行会社、設計事務所、美容室、靴作り教室、こどもアートアトリエ、アニメーション制作スクール、企画制作事務所、語学教室、ギャラリー、飲食店、まちづくり、アパレル、外国人就労支援など、業種も多彩です。

そしてイベントや観光、レンタルスペース利用などで集まるまちの方々。古い建物がもつオープンで親しみがある雰囲気に惹かれて、年間2万人以上の方に来訪いただいています。年に１〜２回開催のオープンアパートイベント「れいぜん荘ピクニック」をはじめ、冷泉荘の入居者さんと親しくなるきっかけもたくさんあります。直接だったり、管理人を通じてだったり、お互いにつながりたいときにつながることができるゆるやかな場が形成されています。

ひと


A11号 RILL BAGEL


B24号 shoe lab noppo


A51号 テトラグラフ写真室


A33号 楽研サロン

## さまざまな"最先端"が集まる場

各部屋やレンタルスペースでは、様々な出来事が日々おこっており、文化発信の拠点となっています。

文化

展示

クロネコDay's BLACK CAT STREET 5「water」

落語

月光亭落語会

読書会

もっと!読み方がわかる文学教室

展示販売

和装事変

屋上稲作

たのしイネ

演劇

THE GO AND MO'S「謙造の拳」

おまつり

古代フェス2019

大学公開講座

九州大学リベラルアーツ講座

映画

福岡インディペンデント映画祭

音楽

「アトリエに響く音」樽木栄一郎 & zerokichi LIVE @アトリエ穂音

舞踏・ダンス

水上初佳ダンスソロ公演「Colorful〜私を作る世界〜」

現代音楽

第三回筥崎千年現代音楽祭 高橋アキ ピアノリサイタル ジョン・ケージの「ソナタとインターリュード」

## 国登録有形文化財（建造物）に登録

2024年7月19日（金）、国の文化審議会文化財分科会において、冷泉荘が国登録有形文化財（建造物）として文部科学大臣に答申され、12月3日付で文部科学省告示により、正式に文化財登録原簿に登録されました。民間事業者を建築主とした戦後初期のRC造民間集合住宅として全国初の登録です。集合住宅としての昭和中期の間取りや設えが保存されている「当初部屋」があることをはじめ、所有者の基本理念である"福岡の古い建物を大切にする考え方の実践（ビルストック活用）"に基づき建物の特徴や来歴を尊重した、積極的な保存活用の取り組みが評価されました。

古い建物の魅力や価値を発信し続け、人々の営みの集積となる建物として、これからもチャレンジをする存在であり続けたいと思っております。ビンテージビルが生み出す出会いのちから、ぜひ体験にいらしてください。


冷泉荘正面外観（北西側から）


冷泉荘裏側外観（南から）


冷泉荘共用廊下・A棟階段


冷泉荘B54号室「当初部屋」

## これまでのあゆみ
リノベーションミュージアム 冷泉荘

**1958.**
**冷泉荘が誕生**
住宅金融公庫の融資を利用して建てられた、耐火アパートメントハウス





**2000 〜**
老朽化により、空室が目立つように。それに伴い、建物自体もスラム化していく。まちのブラックスポットに。

**2006.**
**冷泉荘一棟コンバージョン実験期**
まずは若手アーティストに向けたプロジェクト（期間３年間）を実施。

**2009.**
福岡アジア美術トリエンナーレの会場として提供。福岡のアートやカルチャー発信の拠点へ



**2010.**
**冷泉荘一棟コンバージョン**
**「リノベーションミュージアム冷泉荘」が誕生。**築 100 年を目標に、「ひと」「まち」「文化」が集まるビルをコンセプトに掲げる
**れいぜん荘ピクニック開催**
マーケットや各アトリエで開かれる入居者さん企画イベントなど、冷泉荘を丸ごと楽しめる１日。現在も冷泉荘の年間イベントとして毎年開催している。



**2011.**
**耐震補強＆大規模改修工事実施**
築 100 年を目指し、建物全体利用の最適化に着手



**2012.**
第 25 回福岡市都市景観賞
活動部門 部門賞受賞

**2016.**
**外壁補修工事実施**
冷泉荘の歴史をそのまま残したいという想いから、特殊な透明コーティングを採用した「保存」的な改修。







**2024.**
**国の登録有形文化財（建造物）に登録**
民間事業者を建築主とした戦後初期の RC 造民間賃貸集合住宅として日本初の登録。